



SERVE TO CHANGE LIVES

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

ウィークリー 2021-22



創立 1980.6.12
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
 URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
 会長: 杵本日出夫 幹事: 木下基司 会報委員長: 木田昌宏

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

第1832回例会 令和3年12月20日
 今週の歌 「我等の生業」
 クリスマス家族例会

前回の記録



会長挨拶

杵本会長



今日は、私の会社にとって、大きな試練となるできごとが襲っていますのでそれをご紹介します。

それは、オーダーメイドの列車無線装置を作るために使用する部品材料の調達納期が遅延していることです。具体的には電子部品材料の超小型コネクタやFPGA、マイコンと言われる半導体ICが容易に入手出来なくなっています。通常なら3か月程度で入手できるものが納期2年後になるというのです、そこからその部品を組み立てて製品となりますので、納品は3年後となるのです。予定より2年遅れの納期となってしまいます。通常ならそんな納期遅れは話にならず、お客様より注文キャンセルになりそうなものですが、世界的な事象なのでそれはこれからの交渉となっています。

何故部品が入らないのかと理由を尋ねると、コロナ禍で海外の生産拠点がロックダウンで製造中止を引き起こしていること。日本国内の旭化成やルネサスなど半導体メーカーの立て続けに起こった不審な工場火災で部品出荷ができない状態になったこと。

次回の例会

第1833回例会 令和4年1月17日
 今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」
 卓話 「「新年のことほぎ」民謡と踊り」
 ごん乃 ゆい様

一方、リモートワークやWeb授業など、パソコン・タブレット・スマホ・企業サーバーの急速な需要が拡大していること。また、生徒や学生などが自宅で過ごすことが多く、ゲーム機の売り上げも大きく伸びているとのことです。自動車や工作機械関連では、IOT導入により電子化が急速に進み電子部品の大量需要となっていること。中国の大寒波や大洪水被害で、生産不能に追い込まれたり、オーストラリアからの輸入禁止と中国国内の炭坑が洪水で埋没し廃坑となり、石炭不足となり、発電時間規制処置により停電が発生し工場が生産停止に追い込まれている状況にあるため。

このようなあらゆることが重なってこのような状況となっているため、改善の目途が立っていません。近藤会員も同様の問題に直面されていると思います。今は、まさに「早く部品が入りますように」と天に祈るのみです。



幹事報告

木下幹事



1. 12月に結婚記念日をお迎えになられる会員様にお祝いのお花をお送り致しました。おめでとうございます。

年次総会

木下幹事：吹田西ロータリークラブの2021-22年度年次総会を始めます。

吹田西ロータリークラブ細則第4条第1節により年次総会の議長を会長が務めるとありますので、枕本会長、議長をお願い致します。

枕本議長：吹田西ロータリークラブ細則第5条第4節年次総会及び決議を行う例会の定足数は、会員総数の3分の1以上とするとあります。定足数の確認を木下幹事、よろしくお願い致します

木下幹事：会員数42名で本日出席の会員数は41名。定足数を満たしていることを報告致します。

枕本議長：それでは、本日の総会の議案を確認致します。

吹田西（標準）ロータリークラブ定款第7条第2節に、年次総会は、「役員を選挙するため、現年度の収入と支出を含む中間報告および前年度の財務報告を発表するための年次総会は、細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されるものとする。」また、吹田西ロータリークラブ細則第5条第1節「本クラブの年次総会は、毎年12月の第2例会時に開催し、次年度会長、次次年度会長、次年度副会長、次年度幹事、次年度副幹事、次年度理事及び会計監事の選挙を行わなければならない。」

となっていますが、前年度の財務報告は報告済みであり、現年度の中間報告の時期ではありませんので、省略させて頂きます。次年度理事及び役員選挙は、第3号議案で審議致します。

クラブ細則変更に伴う改正、会員身分として、新たに「特別会員」を設けます。第1号議案として審議致します。

熊本中央ロータリークラブとの「友好クラブ締結」したく、第2号議案で審議させて頂きます。

それでは、**第1号議案**クラブ細則改正承認の件、研修情報・規定委員会井伊委員長提案お願い致します。

井伊委員長：説明提案（資料01参照）

枕本議長：ご意見ご質問ありませんか？

無いようですので細則第7条により、投票に入ります。木下幹事・SAAの皆さん、数の確認お願い致します。

賛成の方挙手願います。41名・反対の方挙手願います。

2. 日本赤十字社より、表彰の楯を頂きました。

こう示されております。

「多年にわたり赤十字事業の進展に尽され、多大の貢献をされました。その御功勞に対し感謝の意を表し、ここに金色有功章を贈ります。

令和3年3月31日」

3. 本日の例会終了後の理事会開催の件

本日の例会終了後に第十回（十二月度）理事会を開催致します。理事の皆様、宜しくお願い致します。

4. 来週は12月20日クリスマス家族例会です。18:00からチャペルで例会を開催する予定ですが、チャペルは狭いので必ず、マスクを着用下さい。その後、クリスマス家族例会を18:20開始予定にしております。皆様、よろしくお願い致します。

40周年功勞者 山下幸之（やました こうじ）氏、前山山葵学生ワツラさん、事務局 久田さんの前任で、先週歌集をプレゼント頂きました山口美加代さんをご招待しております。（山口さんはまだ理事会未承認。）

コロナ禍を吹っ飛ばす、家族例会にしましょう！

出席報告 出席委員会 本田委員長

- 会 員 数 42名 出席会員数 41名
- 来 客 0名 本日の出席率 100%
- ※コロナ禍によるメーキャップ規定により11月29日の出席率は100%

米山記念奨学会委員会 近藤委員長

小林パスト会長・村井パスト会長・枕本会長・阿部副会長・仁科会員・佐々木会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

ロータリー財団委員会 仁科委員長

小林パスト会長より、特別寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

ニコニコ箱 瓜生副SAA

- 木田会員 誕生日祝いありがとうございました。
- 近藤会員 遅くなりました。誕生日のプレゼントをありがとうございました。

本日のニコニコ箱	6,000円
累計のニコニコ箱	547,000円
本日のニコニコB	500円
累計のニコニコB	1,000円

ます。0名・白票の方挙手願います。0名。細則15条 出席会員の3分の2を満たしていますので、第1号議案は可決致しました。

第2号議案 熊本中央ロータリークラブとの「友好クラブ締結」の件 木下幹事、提案をお願い致します。

木下幹事：説明提案（資料02参照）

杵本議長：ご意見ご質問ありませんか？

無いようですので採決に入ります。

賛成の方。41名・反対の方。0名・白票の方。0名。により細則7条 出席会員の過半数を満たしていますので、第2号議案は可決致します。

杵本議長：第3号議案に入ります。

役員選考委員会より

次年度副会長候補者 紙谷 幸弘

次年度第二副幹事候補者 清水 良寛

次年度会計幹事候補者 由上 時善

賛成の方の拍手をお願い致します。

以上の方は承認されました。

続きまして、理事候補者の選挙を行います。

扉を閉めて頂き、退出の無きよう、お願い致します。

木下幹事、SAAの皆さん、よろしくお願い致します。

<投票>

選考委員会（事前をお願いしております4名のパスト会長）の皆さん、開票に参ります。

それでは、次年度理事5名を発表致します。

榎原 一滋、清水 大吾、仁科 直樹、

近藤 亘、福原 斉

次点：長屋 興

引き続き

次年度会長候補者 伊藤 泰充

次次年度会長候補者 阿部 吉秀

次年度幹事候補者 橋本 芳信

次年度第一副幹事候補者 坂本 一成

賛成の方の拍手をお願い致します。以上の方は承認されました。

次年度会長 伊藤 泰充

次次年度会長 阿部 吉秀（会長ノミニー）

次年度副会長 紙谷 幸弘

次年度幹事 橋本 芳信

以上4名の方は、次年度理事として承認されたこととなります。

これをもちまして2021-22年度年次総会を閉会致します。

年次総会資料01

伊井圭一郎 クラブ研修・規定情報委員長

第1号議案クラブ細則一部変更の件について説明させていただきます。

今年度に入りまして、清水クラブ奉仕委員長を中心として、炉辺談話、オンラインでのクラブフォーラムで皆様方の意見を元に理事会協議により「新たな会員身分として特別会員」を設ける件を検討致しました。変更の理由については、皆様方に出務局より送付させていただきました変更理由の通りでございます。

変更の内容につきましては、現在の吹田西RCの細則は、第15条の改正までです。

現行の第15条の改正を第16条とし、新たに第15条として「特別会員」を挿入することを提案致します。

第15条特別会員

第1節 本クラブは、定款第8条第3節の正会員の種類として、正会員と特別会員を設ける。

第2節 特別会員は、定款第10条第5節(b)に基づく出席免除の適用を受けた正会員が、承継のために後継の正会員を入会させて、理事会に対し、特別会員となることを申し入れたとき、理事会がその申し入れについて審議し、過半数の賛成をもって承認することによって選ばれる。

第3節 特別会員について、本細則第12条は適用しない。

第4節 特別会員には、本細則第6条第1節を適用せず、同条第2節については、会費の金額を1か年15万として適用する。

これは、2016年RI規定審議会規定の「標準ロータリークラブ定款」により、細則で例外規程を設けることが可能になりました。

会員身分に関する規定の例外、会員種類の多様化でございます。

年次総会資料02

木下 基司 幹事

2016年4月14日（前震）とその28時間後の4月16日（本震）の2回、未曾有の大地震が震度7という規模で、熊本県益城町を中心に猛威を振いました。

我がクラブは、熊本地震復興支援事業を立ち上げるべく、2017年4月26-28日の3日間現地を訪問し、第

2720地区熊本中央RCの案内で、被災地の視察が出来ました。
*当クラブ参加メンバー9名

その後、2017年11月1日、紙谷幸弘会員のご尽力により木瀬部屋力士の協力のもと、「大相撲益城中央場所」と銘打った震災復興支援事業を熊本中央RCと共同事業として益城中央小学校で開催致しました。

*当クラブ参加メンバー10名

そして、2018年5月25-27日熊本中央RC30周年記念式典へ参加。
*当クラブ参加メンバー11名

2019年5月20日熊本中央RCメンバー来阪。上原大助（うへはら だいすけ）第2720地区熊本第4Gガバナー補佐以下8名

その後、当クラブ40周年記念式典での再会を約束し、式典中の友好クラブ締結の気運が熊本中央RCから高まっていましたがコロナ禍で順延。

本年10月、大阪の緊急事態宣言解除に伴い、再度、熊本中央RCから提案がありました。

当クラブとしましても、共同事業等を行うパートナーとしてや他地区の情報交換、周年行事等の交流を行いたく「友好クラブ締結」に向け、年次総会での決議を行いたく提案致します。

また、この締結の調印は双方、今年度会長。

その見届け人を熊本中央RCは上原大助パストガバナー補佐。

当クラブは橋本徹也パスト（40周年）会長に選任したいと考えております。

決議をお願い致します。



地区出向者中間報告

清水 良寛 会員

本年度、地区の財団委員会に出向しておりますので、上半期の状況等について、ご報告させていただきます。

本年度の財団委員会は、大阪中之島の村橋委員長を筆頭に22人のメンバーが所属しています。

財団委員会は5つの小委員会にて構成され、各小委員会はそれぞれの方針に基づき活動を行います。以下、各小委員会の活動方針をご紹介します。

補助金小委員会：

ロータリー財団の方針に基づき DDFの活用を推進

し補助金の公平な 配分を行う。

ポリオ・プラス小委員会：

ポリオ根絶について理解と協力を得られるよう啓発活動を行う。

資金推進小委員会：

補助金の原資となる寄付金への理解と協力を得られるように活動を行う。

資金管理小委員会：

補助金の適正活用に必要な情報を提供し、適正な補助金活用の管理を行う。

奨学金小委員会：

地区財団奨学生事業の広報を行い募集選考から留学終了まで奨学生のフォローを行う。

活動計画としては、毎月の委員会のほか、2つのセミナー開催が挙げられます。

【地区ロータリー財団セミナー】開催日2021年9月4日

ロータリー財団について最新の情報を提供し、財団の理解を深めクラブの奉仕事業に財団プログラムの有効活用を促進する。

【補助金管理セミナー】開催予定日2022年1月29日

財団補助金の適切な管理の為に補助金申請要件である「補助金管理セミナー」への出席とクラブの覚書(MOU)についての理解と提出を得る。

このセミナーは、対面で開催予定です。

毎月の委員会については、10月まではZoom開催でしたが、11月から対面とZoomの併用開催となっています。

毎月の委員会では、地区財団活動資金（DDF）の状況、各クラブから要請された卓話の対応、などの報告のほか、

補助金小委員会から、地区補助金申請立案に向けた推進活動など

ポリオプラス小委員会から、ポリオプラス基金寄付実績、ポリオ症例数

資金推進小委員会から、年次基金寄付実績

資金管理小委員会から、地区補助金報告書提出状況報告

奨学金小委員会から、奨学金選考に関する報告などがなされています。

私は、資金推進小委員会に所属していますが、委員会がZoom中心だったこともあり、現時点で、まだ、具体的に、自分が動くという意味では、活動できておりません。今後、実際に、身体を動かしていきたいと思います。

引き続き、皆様のご支援・ご指導のほど、よろしくお願い致します。

坂本 一成 会員

本年、第2660地区国際奉仕委員会に出向しています坂本一成です。

ロータリークラブ歴7年目を迎えております。3年前の2019-2020年度に国際奉仕委員会委員長を拝命しておりまして吹田西RCが長年取り組んでいますタイのナコンパノムRCとの共同事業でありますナコンパノム地域の小学校への浄水器設置事業に始めて取り組ませていただきました。

現地に訪問しての小学校の子供タイの笑顔に触れこの事業のすばらしさを認識いたしました。加えて国際ロータリー全体で取り組んでいますポリオ撲滅運動、色々勉強をさせていただく中で国際奉仕の大切さ、尊さや実際の有効性など何か自分もお役に立てればという思いが芽生えてきました。

そんな中、当該年度の事業報告の折に地区へ出向してお手伝いさせてもらってもいいかなと口を滑らせてしまい、現在に至ります。

当年度の地区国際奉仕委員会は昨年から続くコロナ禍により各クラブがせっかく予算化した国際奉仕事業費を無駄にすることなく何か国際奉仕に役立てることはないかと討議を重ねました。結果、2つのクラブの事業に絞り支援策を打ち出し各クラブをお願いをしているところであります。

吹田西RCでは本年度も前述のタイ、ナコンパノムへの支援を継続しているにもかかわらずクラブとして出向者を出している以上は協力を行って当然だと理事会で決議をいただきまして支援金の拠出を決めていただきました。

これも小林パスト会長から始まり、木田委員長、木下幹事と地区国際奉仕委員会で培ってこられました功績によるものと感謝申し上げます。残りの期間も全力で取り組ませていただく所存です。ありがとうございました。

私は矢倉さんが退会された後に、2021年度に当クラブから地区に出向を命ぜられました。

当地区社会奉仕委員会が、どのような活動しているのか解らないままの出向で一から勉強しながら活動している最中です。

前委員長の森垣さんは、地区社会奉仕のHPの内容が不十分で、各クラブの社会奉仕委員長や会員の閲覧が少なかった為に内容を充実させ、各クラブの社会奉仕活動の参考になるよう他奉仕団体の情報を掲載出来るように活動されておりました。

では、今年度の地区社会奉仕委員会の概要をお話します。

まず、地区社会奉仕委員会の構成は委員長1名、副委員長4名、委員は私を含め10名、計15名で構成されております。今年度の委員長は大阪リバーサイドRCの徳山さんです。

地区委員会のテーマは前委員長の活動を継承し、当地区79クラブの社会奉仕委員長が奉仕活動をし易いように情報発信やサポートする事と、各クラブの社会奉仕活動を通じ地域社会にRCの知名度を上げる事に注力して行動しており、今年度はコロナ禍の為、先月末までに4回ハイブリットで委員会が開催されました。

初期は10月23日に開催された地区社会奉仕委員長会議に向けた準備や役割分担が中心でしたが、終了後は「コロナ禍における社会奉仕支援事業の在り方」が中心議題となり、前委員長からの活動を継承し地区社会奉仕専用HPに人道支援を主とした他奉仕団体の情報提供を精査充実させ、また、地区各クラブの奉仕活動内容や連携が取れるように情報提供をすると共に、RAC等との共同事業で相乗効果を上げる奉仕プロジェクトを議論しております。

各クラブの社会奉仕活動を通じて地域におけるRCの認知度を上げ、最終的に会員増強に繋がればと考えております。中間報告は以上です。

また、地区へ出向しての所感ですが、私は当クラブに入会以来、青少年奉仕や職業奉仕は対応致しましたが、委員会の皆様は社会奉仕委員長の現役か経験者で有ったり、職業が社会奉仕活動に近い営利や非営利団体で活動されている方が中心で構成されています。

毎回、見識の無さや非力を痛快しております。



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

Rotary



クラブ研修・規定情報委員会 伊井圭一郎 委員長



清水 良寛 会員



坂本 一成 会員



近藤 亘 会員



日本赤十字社 感謝状盾